

持続可能な加工食品物流検討会 活動計画

1. 活動の目的

本検討会は、加工食品のサプライチェーンを構成する各企業が物流における労働力不足や環境負荷削減等の社会的課題を共有しつつ、企業や業種の枠を越えて全体最適の視点から商慣行の見直しを含む業務の改革・改善に資する課題解決策について検討するとともに、その方策を実証することによって、加工食品物流の生産性と品質のバランスの最適化を図り、持続可能な物流を構築することを目的とする。

2. 活動の方向性

加工食品のサプライチェーン上における物流課題を整理し、各課題に対するボトルネックの解消に向けた課題解決策を検討するとともに、合理化（平準化・統一化・標準化）の方策を検討・実証する。

また、他の業種・業態に、実証によって検証された合理的な加工食品の仕組みを普及・展開し、わが国の物流の生産性と品質を向上させることにより、持続可能な物流の構築に寄与する。

3. 活動の内容

- 1) 現状の物流の問題（現象）の洗い出しと整理
- 2) サプライチェーン上のカテゴリー別課題整理と共有化
- 3) 課題に対する解決策の検討ならびに具体策の選出
- 4) 標準化・統一化等の検討（仮説）
- 5) 具体策の実証と効果測定・評価
- 6) 啓発普及事業の企画実施

4. 今後の進め方

第1STEP【問題整理と共有化】

- 1) 現状の物流の問題の洗い出しと整理
 - ・ サプライチェーンマップ上での問題の見える化
- 2) サプライチェーン上の課題整理と共有化
 - ・ ありたい姿（目標）の検討
 - ・ 検討すべき課題の抽出と優先順位付け

第2STEP【解決策の策定】

- 1) 課題に対する解決策の検討
 - ・ 課題要因を分解し、相関性・因果関係を明確化
 - ・ 解決策の検討
- 2) 解決策の検討と施策の整理
 - ・ 判断基準の検討（費用・効果など）

第3STEP【課題解決ステージ】

- 1) 施策の実証
- 2) 効果測定・評価等
- 3) 評価に基づく施策の再検討
- 4) 施策の平準化・標準化・統一化に向けた検討

第4STEP【啓発・普及ステージ】

- 1) 啓発普及事業の検討と実施 等